

世界の労組結成・スト・戦争協力拒否の闘いと連帯し

11・6労働者集会の成功を

韓国・民主労総ソウル地域本部の参加が決定



東京地裁で10月12日、解雇撤回。JR採用、団体交渉を求める裁判が行われた。裁判に先立ち、裁判所前にアピールと署名提出行動を行った(写真)。今回は1141筆を寄せ、延べ1万筆を超える署名を寄せ出した。

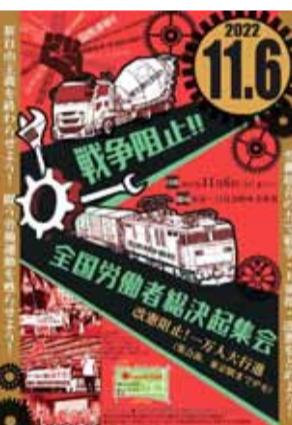
10・12
解雇撤回・JR採用 行政訴訟
“井手や深澤を法廷に出せ！”

合同・動労千葉の3労組の「闘う労働組合の全国ネットワークをつくろう」の呼びかけで始まった集会は今年で25回目となります。中曾根政権による国鉄分割・民営化や、米レーガン、英サッチャーが本格化させた新自由主義は、労働組合を攻撃し、民営化や規制緩和、社会保障解体を推進しました。軍事・戦争政策も突出し、やがて

韓米日労働者の国際連帯で 戦争・新自由主義に対決を

義はあらゆる面で破局します。何よりもウクライナ戦争を略戦争など戦争を危機を抗して世界中で労働組合の結成やストライキが激増しています。戦争を止めめる力は労働者の国際連帯です。

今年の11・6集会は



会報

玉鉄闘争全団運動

149号
2022年10月15日

国鉄分割・民営化に反対し 1047名解雇
撤回闘争を支援する全国運動事務局
千葉市中央区要町2-88C会館内
TEL 043-2222-1122
nationwidemovement@yahoo.co.jp

東京地裁宛て
行政訴訟署名
1万396筆
(22年10月15日)

11月5日（土）12時30分開場、13時開会
千葉市文化センター5階セミナー室

11月5日(土) 12時30分開場、13時開会
千葉市文化センター5階セミナー室

呼びかけ／全日建運輸連帶労働組合関西地区生コン支部、全国金属機械労働組合港合同、国鉄千葉動力車労

組織拡大で立ち向かおう

動労千葉が第52回定期大会を開催

勤労千葉第52回定期大会が9月化以来の大攻撃。決して簡単で

23日に開催された。議員会は「最も聞き易い方」と訴えています。

渡辺書記長が運動方針を提起
た

ては國鐵分割・民営化、廃線化・融合化・鉄道部門

4千人削減などの因循分糞・因當化攻撃に匹敵する国とJRが

一体で進める国家大改造の大攻
撃へ、念力ミニギー立ら何う二

勢に総力を上げて立ち向かう」とを軸にすべてを組織拡大の一

点に集約しようと提起した。

大会代議員から「グリーン会社の大再編も避けられない」

「要員不足が深刻」「絶対におかへんよ」とおっしゃる

しいと思っているけど声が出せない若い人たちとつながってい

きたい」などの意見が語られた。

